

第3回 日本オープンイノベーション大賞 総務大臣賞を受賞

AI 防災協議会(理事長:江口清貴)が、神戸市とともに取り組んできた「防災チャットボット『SOCDA(ソクダ)』」(以下、SOCDA)の活用における成果が、第3回日本オープンイノベーション大賞 総務大臣賞を受賞しました。



表彰状



2021年2月25日 表彰式

https://www.bosai.go.jp/info/news/prize/2020/20210311_01.html

「日本オープンイノベーション大賞」は、組織の壁を越えて知識や技術、経営資源を組み合わせ、新しい取組を推進する“オープンイノベーション”をさらに推進するために、今後のロールモデルとして期待される先導性や独創性の高い取組に授与されます。

このたび、SOCDAの応用版として、神戸市とともに取り組んできた「神戸市消防団スマート情報システム」の運用【消防団員によるAIを活用した災害時の情報共有と安全管理】が評価され、今回の受賞に至りました。

取り組み・プロジェクト名

「神戸市消防団スマート情報システム」の運用
【消防団員によるAIを活用した災害時の情報共有と安全管理】

受賞者名

採田芳博(神戸市北消防団長・神戸市の10消防団代表)
臼田裕一郎(AI防災協議会常務理事、(国研)防災科学技術研究所総合防災情報センターセンター長)
大竹清敬(AI防災協議会特別会員、(国研)情報通信研究機構耐災害ICT研究センター上席研究員)
福島直央(AI防災協議会事務局局長)
菊地勝治(神戸市消防局消防団支援課長)

詳細はこちら

<https://www8.cao.go.jp/cstp/stmain/20210217joip.html>